

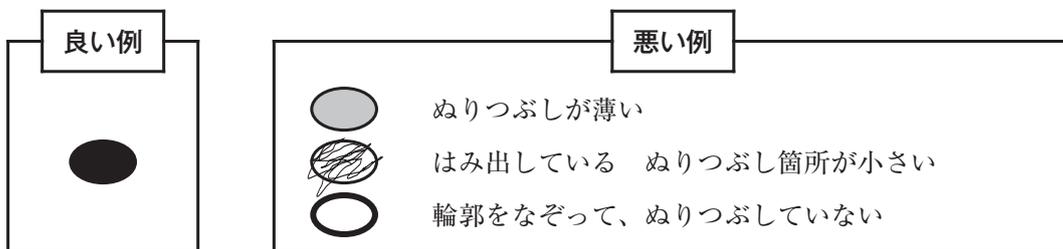
令和2年度

准看護師試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

注意事項

- 1 解答用紙には「氏名」を忘れずに記入してください。
- 2 試験時間は、午後1時30分から午後4時までの2時間30分です。
- 3 解答は、必ず解答用紙（マークシート）に記入してください。
- 4 各問題には、1、2、3、4の四つの選択肢がありますが、1つだけを選び、解答欄  の中を濃く完全にぬりつぶしてください。



- 5 記入はすべてHBの鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。（ボールペンやフリクションペンで記入すると、採点されません。）
- 6 答えを修正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消してください。（消しあとが残っていると誤って採点される場合があります。）
- 7 試験時間中に発言をしてはいけません。また、用事があるときには手を挙げてください。

受験地（道府県）コード表

JIS 規格

コード	受験地	コード	受験地	コード	受験地
0 1	北海道	1 8	福井県	3 5	山口県
0 2	青森県	1 9	山梨県	3 6	徳島県
0 3	岩手県	2 0	長野県	3 7	香川県
0 4	宮城県	2 2	静岡県	3 8	愛媛県
0 5	秋田県	2 4	三重県	3 9	高知県
0 6	山形県	2 5	滋賀県	4 0	福岡県
0 7	福島県	2 6	京都府	4 1	佐賀県
0 9	栃木県	2 7	大阪府	4 2	長崎県
1 0	群馬県	2 8	兵庫県	4 3	熊本県
1 1	埼玉県	2 9	奈良県	4 4	大分県
1 2	千葉県	3 0	和歌山県	4 5	宮崎県
1 4	神奈川県	3 1	鳥取県	4 6	鹿児島県
1 5	新潟県	3 2	島根県	4 7	沖縄県
1 6	富山県	3 3	岡山県		
1 7	石川県	3 4	広島県		

問題 1 心臓について、正しいのはどれか。

- 1 左心室の大動脈口には、大動脈弁がある。
- 2 左心房と左心室の間には、三尖弁^{せんべん}がある。
- 3 右心房と右心室の間には、僧帽弁^{そうぼうべん}がある。
- 4 左心房には、上下の大静脈がつながる。

問題 2 副腎皮質ホルモンの働きについて、正しいのはどれか。

- 1 抗炎症作用がある。
- 2 骨の成長を促進する。
- 3 血糖値を下げる。
- 4 カルシウムの再吸収を行う。

問題 3 神経系について、誤っているのはどれか。

- 1 情報を伝える役割を果たす細胞が、ニューロンである。
- 2 1つのニューロンから2種類の突起が伸びる。
- 3 樹状突起^{じゅじょうとつき}は、情報を受け取ることも、伝えることも行う。
- 4 ニューロンとニューロンの接合部をシナプスという。

問題 4 消化について、胆汁が関与するのはどれか。

- 1 糖質
- 2 脂質
- 3 たんぱく質
- 4 電解質

問題 5 皮膚感覚でないのはどれか。

- 1 触覚
- 2 温覚
- 3 嗅覚
- 4 痛覚

問題 6 体温の調節について、正しいのはどれか。

- 1 皮膚や気道からは、水が気化（不感蒸泄）している。
- 2 発汗が大量に起こると、体表面に熱がたまる。
- 3 体温調節中枢は、大脳半球にある。
- 4 ふるえは、熱産生を低下させる。

問題 7 血液系について、誤っているのはどれか。

- 1 成人の赤血球は、骨髓でつくられる。
- 2 成人の赤血球の寿命は、約 30 日である。
- 3 血小板は止血に関与する。
- 4 白血球は、炎症性疾患で増加する。

問題 8 頭蓋について、正しいのはどれか。

- 1 前頭骨と頭頂骨がつくる縫合を、矢状縫合という。
- 2 左右の頭頂骨がつくる縫合を、冠状縫合という。
- 3 頭頂骨と後頭骨がつくる縫合を、ラムダ (λ) 縫合という。
- 4 前頭骨と左右の頭頂骨との間に、小泉門がある。

問題 9 肺の構造について、正しいのはどれか。

- 1 肺の上端を肺尖と呼ぶ。
- 2 肺の底部を肺門と呼ぶ。
- 3 左肺は、上葉・中葉・下葉の 3 葉に分けられる。
- 4 右肺は、上葉・下葉の 2 葉に分けられる。

問題 10 消化器疾患の食事療法の原則について、正しいのはどれか。

- 1 肝硬変の非代償期は、高たんぱく食とする。
- 2 胃・十二指腸潰瘍は、胃酸分泌を促進する食事とする。
- 3 急性下痢症の初期は、繊維の多い食事とする。
- 4 急性膵炎は、脂質を制限した食事とする。

問題 11 栄養素について、正しいのはどれか。

- 1 必須アミノ酸は、体内で必要量がつくられる。
- 2 脂肪は、グリコーゲンとして肝臓や筋肉に蓄えられる。
- 3 麦芽糖は、二糖類である。
- 4 ビタミンもエネルギー源の1つである。

問題 12 脂質について、誤っているのはどれか。

- 1 不飽和脂肪酸は、血中コレステロールを下げる。
- 2 植物性脂肪（ヤシ油を除く）は、不飽和脂肪酸に富む。
- 3 動物性脂肪は、常温で固体である。
- 4 オレイン酸は、飽和脂肪酸である。

問題 13 薬剤とその副作用の組合せで、誤っているのはどれか。

- 1 副腎皮質ステロイド薬 —— 消化性潰瘍
- 2 抗ヒスタミン薬 —— 眠 気
- 3 ループ利尿薬 —— 高カリウム血症
- 4 抗コリン作動薬 —— 眼圧上昇

問題 14 薬物体内動態について、正しいのはどれか。

- 1 舌下錠は、初回通過効果を受け易い。
- 2 小児は、成人に比し、薬剤感受性が低い。
- 3 腎機能が低下した例では、薬物の排泄が早くなる。
- 4 薬物は、肺や皮膚からも排泄される。

問題 15 薬物の経路と効果の関係について、誤っているのはどれか。

- 1 静脈内注射は、速効性に優れている。
- 2 薬物の吸収は、皮下注射より筋肉注射の方が速やかである。
- 3 吸入薬は、気道粘膜や肺から速やかに血中に吸収される。
- 4 貼付剤は、効果を長時間持続させることが困難である。

問題 16 病理検査について、正しいのはどれか。

- 1 疾病に関わる情報を、エックス線写真で診断することをいう。
- 2 細胞診検査は、乳がんの検診に用いられる。
- 3 迅速診断とは、主に手術中に検体の病理診断を行うことをいう。
- 4 検体の固定は、組織の形状を保つため行わない。

問題 17 循環障害について、正しいのはどれか。

- 1 充血は、動脈血の血液量が増加した状態である。
- 2 脂肪塞栓子は、塞栓症の原因として最も多い。
- 3 梗塞は、組織の充血性壊死をさす。
- 4 吐血とは、肺からの出血を口から吐いたものをいう。

問題 18 損傷の修復と肉芽組織について、正しいのはどれか。

- 1 治癒過程は、^{はんこん}癒痕形成から始まり^{にくげ}肉芽形成に終わる。
- 2 ^{にくげ}肉芽組織には、線維芽細胞はみられない。
- 3 ^{はんこん}癒痕組織には、炎症細胞が豊富である。
- 4 ^{にくげ}肉芽組織は、新生毛細血管が豊富である。

問題 19 染色体について、正しいのはどれか。

- 1 女性の性染色体の組合せは、XY である。
- 2 ダウン症候群は、21 番常染色体の異常である。
- 3 クラインフェルター症候群は、常染色体の異常である。
- 4 ターナー症候群は、常染色体の異常である。

問題 20 循環器疾患について、正しいのはどれか。

- 1 ^{かんじょう}冠状動脈の閉塞で、狭心症を発症する。
- 2 心筋梗塞による胸痛は、狭心症に比べて持続時間が短い。
- 3 肺梗塞は、左心房内血栓が遊離して起こる。
- 4 腹部大動脈瘤の破裂は、後腹膜や腹腔内に大出血を起こす。

問題 21 組合せて、誤っているのはどれか。

- 1 良性腫瘍 —— 膨張性発育
- 2 悪性腫瘍 —— 浸潤性発育しんじゅんせいほついく
- 3 がん性腹膜炎 —— 血行性転移
- 4 肉腫 —— 非上皮性組織

問題 22 体力や免疫低下時に、通常は病原性を発揮しない病原体に感染するのはどれか。

- 1 日和見感染ひよりみ
- 2 垂直感染
- 3 不顕性感染ふけんせい
- 4 潜伏感染

問題 23 免疫について、正しいのはどれか。

- 1 免疫グロブリンは、IgA、IgB、IgC、IgD、IgE の5種類である。
- 2 マクロファージは、抗原提示細胞こうげんていじさいぼうである。
- 3 体液性免疫（液性免疫）は、Tリンパ球が担当している。
- 4 ワクチン接種は、受動免疫である。

問題 24 滅菌について、正しいのはどれか。

- 1 乾熱滅菌法は、ガラス器具などの滅菌に用いられる。
- 2 高压蒸気滅菌器（オートクレーブ）では、80℃で加熱する。
- 3 ガス滅菌では、包装を外して滅菌する。
- 4 放射線滅菌は、プラスチック製品やゴム製品の滅菌には用いられない。

問題 25 インフォームドコンセントはどれか。

- 1 生前に発行する遺言書
- 2 生命と倫理からなる合成語
- 3 十分な説明と本人の自発的な同意
- 4 障害者や高齢者への社会的・物理的な環境整備

問題 26 臓器移植について、正しいのはどれか。

- 1 レシピエントとは、臓器提供者のことである。
- 2 親族への優先的提供の意思表示は認められていない。
- 3 本人の臓器提供の意思が不明の場合、臓器移植はできない。
- 4 臓器提供ができる年齢に制限はない。

問題 27 キュブラー＝ロスの死の受容過程について、第2段階はどれか。

- 1 きっと何かの間違いだと思う。
- 2 無気力や抑うつ状態になる。
- 3 医療者や家族に怒りをぶつける。
- 4 感情的な浮き沈みがなく平安になる。

問題 28 防衛機制の説明について、正しいのはどれか。

- 1 昇華とは、発達の前の段階に戻ることに。
- 2 退行とは、不安、不快、恐怖などの情動が引き起こされるような場面を避けること。
- 3 逃避とは、欲求や感情をより社会的に適応性の高いものに置き換えること。
- 4 投影とは、自分が相手に持っている不快感や敵意を、相手が自分に向けていると考えること。

問題 29 分離不安がみられるのはどれか。

- 1 乳児期
- 2 学童期
- 3 青年期
- 4 壮年期

問題 30 介護保険について、正しいのはどれか。

- 1 保険者は、都道府県である。
- 2 第1号被保険者は、40歳以上である。
- 3 自立の認定を受けた者は、介護給付は受けられない。
- 4 要介護3が最も重い。

問題 31 就学時の健康診断が定められている法律はどれか。

- 1 学校保健安全法
- 2 地域保健法
- 3 労働安全衛生法
- 4 母子保健法

問題 32 生活保護法の基本原則について、誤っているのはどれか。

- 1 自立促進の原則
- 2 申請保護の原則
- 3 必要即応の原則
- 4 世帯単位の原則

問題 33 保健師助産師看護師法について、正しいのはどれか。

- 1 准看護師は、厚生労働大臣の免許を受ける。
- 2 看護師は、名称独占のみである。
- 3 保健師は、業務独占のみである。
- 4 助産師は、女子に限定されている。

問題 34 褥瘡^{じょくそう}について、正しい組合せはどれか。

- a 骨突出部や発赤部をマッサージする。
- b 少なくとも、2時間ごとの体位変換が必要である。
- c 内果部や外果部は、仰臥位時の褥瘡^{じょくそう}好発部位である。
- d 栄養状態の悪化が、褥瘡^{じょくそう}発生の要因となる。

- 1 aとb 2 aとd 3 bとc 4 bとd

問題 35 看護過程について、正しいのはどれか。

- 1 アセスメント、看護問題の明確化（看護診断）、実施、評価の構成要素から成る。
- 2 主観的情報を大切に収集する。
- 3 看護問題の優先度は、疾患によって決まっている。
- 4 評価は退院時に行う。

問題 36 右片麻痺がある患者の寝衣交換^{しんい}について、適切なのはどれか。

- 1 右から脱がせ、右から着せる。
- 2 右から脱がせ、左から着せる。
- 3 左から脱がせ、右から着せる
- 4 左から脱がせ、左から着せる。

問題 37 よりよいコミュニケーションをつくるポイントについて、適切なのはどれか。

- 1 専門用語を用いて正確に伝える。
- 2 患者に質問する場合は、クローズドクエスチョンにする。
- 3 アイコンタクトを大切にする。
- 4 会話の際は、テレビ・ラジオの電源はつけたままでよい。

問題 38 脈拍について、適切なのはどれか。

- 1 頻脈は、1分間に80回以上をいう。
- 2 学童の脈拍は、成人よりも少ない。
- 3 精神的緊張による影響はない。
- 4 呼吸性不整脈は、生理的なものである。

問題 39 睡眠について、正しいのはどれか。

- 1 ノンレム睡眠は、加齢に伴い少なくなる。
- 2 レム睡眠中は、夢をみない。
- 3 入眠直後から、レム睡眠がみられる。
- 4 ノンレム睡眠中は、眼球運動がみられる。

問題 40 全身清拭^{せいしき}について、正しいのはどれか。

- 1 食事直後に行う。
- 2 清拭^{せいしき}の順序は、原則として、下肢から始める。
- 3 肛門部は、湯に浸して絞ったタオルで強く拭き取る。
- 4 タオルの端が患者の皮膚に触れないようにして拭く。

問題 41 点滴静脈内注射で1,000 mLの輸液を6時間で行う場合（輸液セットは20滴/mL）、1分間の滴下数はどれか。

- 1 28滴
- 2 42滴
- 3 56滴
- 4 112滴

問題 42 腹腔穿刺について、誤っているのはどれか。

- 1 モンローーリヒター線上で、臍窩^{さいか}より2/3の部位で穿刺する。
- 2 ファーラー位で行う。
- 3 排液中は、血圧低下に留意する。
- 4 穿刺直後は、異常がなければ歩行してよい。

問題 43 腹圧性尿失禁について、正しいのはどれか。

- 1 尿閉に伴う大量の残尿により生じる。
- 2 強い尿意のために生じる。
- 3 咳嗽^{がいそう}やくしゃみにより生じる。
- 4 膀胱支配神経が過敏になり生じる。

問題 44 水平移動について、正しいのはどれか。

- 1 患者の腕を胸部で組み、両膝^{ひざ}は伸ばす。
- 2 看護師は、患者の移動方向と反対側に立つ。
- 3 看護師は、重心を移動させながら患者を動かす。
- 4 スライディングシートは、摩擦が大きくなりやすい。

問題 45 看護記録について、正しいのはどれか。

- 1 体温表では、一般的に体温は赤で記載する。
- 2 法的証拠となる書類である。
- 3 患者の特定の反応に焦点を当てた記録を、POS（問題志向型システム）という。
- 4 SOAP方式のOとは、主観的情報を記載する。

問題 46 24時間蓄尿法について、適切なのはどれか。

- 1 検査開始時に排尿し、その尿は蓄尿容器に入れる。
- 2 24時間の全ての尿量を測定するが、排便時の尿は捨ててもよい。
- 3 24時間後に尿意がなくても排尿し、その尿は蓄尿容器に入れる。
- 4 尿を攪拌かくはんしないようにし、一部を静かに採取する。

問題 47 WHOによる健康の定義について、適切なのはどれか。

- 1 単に疾病や病弱（虚弱）が存在しないことである。
- 2 人間の基本的権利の1つである。
- 3 社会的には、良好な状態でなくてもよい。
- 4 人種、宗教、経済的条件に影響を受ける。

問題 48 咳嗽・咯痰がいそうのある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 仰臥位ぎょうがいを保持する。
- 2 水分摂取を禁止する。
- 3 口腔ケアを行う。
- 4 病室の湿度は30%を維持する。

問題 49 ヘンダーソンが著したものはどれか。

- 1 人間対人間の看護
- 2 看護覚え書
- 3 人間関係の看護論
- 4 看護の基本となるもの

問題 50 薬液噴霧吸入の援助について、適切なのはどれか。

- 1 体位は仰臥位ぎょうがいとする。
- 2 吸入中は、短促呼吸たんそくをするよう指導する。
- 3 気分不快や嘔吐などを観察する。
- 4 吸入後の含嗽がんそくは不要である。

問題 51 放射線防護の3原則に含まれないのはどれか。

- 1 時 間
- 2 密 閉
- 3 距 離
- 4 遮 蔽

問題 52 検査を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 説明は、医師が行うので追加の説明はしない。
- 2 準備は、医師のペースで行う。
- 3 前処置が必要な場合は、患者の理解度に関係なく行う。
- 4 苦痛を伴う検査の場合は、やわらげる方法を取り入れる。

問題 53 弛張熱しちょうねつの特徴はどれか。

- 1 日内差が1℃以上で、一番低いときでも平熱にならない。
- 2 日内差が1℃以内の高熱が持続する。
- 3 高熱と平熱が交互に現れる。
- 4 高熱が数時間以内に平熱に戻る。

問題 54 死の3徴候について、誤っているのはどれか。

- 1 脳幹反射の消失
- 2 心臓の停止
- 3 呼吸の停止
- 4 瞳孔の散大どうこう さんだい（対光反射の消失）

問題 55 患者の情報と診察の方法の組合せで、誤っているのはどれか。

- 1 心奇形の有無 —— 聴 診
- 2 肝臓の大きさ —— 打 診
- 3 関節の可動域 —— 計 測
- 4 脈拍の緊張度 —— 視 診

問題 56 女性の導尿で、カテーテル挿入の長さとして適切なのはどれか。

- 1 2～3 cm
- 2 4～6 cm
- 3 10～12 cm
- 4 18～20 cm

問題 57 与薬事故防止の6つのR (Right) に含まれないのはどれか。

- 1 正しい知見
- 2 正しい患者
- 3 正しい時間
- 4 正しい薬剤

問題 58 手指衛生の方法について、正しいのはどれか。

- 1 石けんと流水による洗浄法では、10秒かけて行う。
- 2 看護行為の前後には、必ず手洗いをを行う。
- 3 洗い残しが多いのは、手掌部である。
- 4 CDCガイドラインでは、石けんによる手洗いが推奨されている。

問題 59 胃洗浄について、適切なのはどれか。

- 1 成人の場合、20 Fr の胃管を用いる。
- 2 40～45℃ の洗浄液を準備する。
- 3 患者の体位は、左側臥位そくがいにする。
- 4 注入する洗浄液の1回量は、1 L 以上である。

問題 60 注射針などの鋭利なものを入れる容器の、バイオハザードマークの色はどれか。

- 1 赤色
- 2 橙色
- 3 黄色
- 4 黒色

問題 61 下痢がみられる患者への看護について、適切なのはどれか。

- 1 腹部のマッサージを行う。
- 2 保温に努める。
- 3 水分摂取を控える。
- 4 食物繊維の多い食べ物をすすめる。

問題 62 環境について、正しいのはどれか。

- 1 室内気候は、気温、湿度で決まる。
- 2 病室の照度は、1,000 lx 程度が望ましい。
- 3 夏の冷房使用時は、外気温との差を原則として 10℃ 以内にする。
- 4 療養施設のある地域では、騒音の環境基準が夜間で 40 dB 以下と規定されている。

問題 63 看護管理について、誤っているのはどれか。

- 1 看護管理者の職務には、看護職員・看護学生の教育がある。
- 2 看護管理の総責任者は、看護部長または総看護師長である。
- 3 看護単位（病棟）は、原則として 60 床以下を標準とする。
- 4 チームナーシングは、1 人の患者を退院まで受け持つシステムをいう。

問題 64 標準予防策について、誤っているのはどれか。

- 1 ゴーグルを使用する。
- 2 感染症の有無で適応を判断する。
- 3 汗を除くすべての湿性生体物質は、感染性の病原体を含む可能性があるとみなす。
- 4 交差感染を防ぐ目的もある。

問題 65 経鼻経管栄養法について、正しいのはどれか。

- 1 チューブ挿入時の体位は、仰臥位にする。
- 2 成人では、挿入する長さは 30 cm を目安とする。
- 3 胃にチューブが挿入されているか確認するため、胃液の吸引を行う。
- 4 下痢をしているときは、高浸透圧の栄養剤を選択する。

問題 66 口腔の清潔について、誤っているのはどれか。

- 1 口腔内の細菌の繁殖を防ぐ。
- 2 う歯や歯周病を予防する。
- 3 義歯は、よく乾燥させた状態で保管する。
- 4 義歯の手入れは、毎食後および就寝時に行う。

問題 67 災害時のトリアージについて、誤っているのはどれか。

- 1 1人でも多くの命を救うために治療・搬送の優先順位をつけることをいう。
- 2 トリアージカテゴリーの0は、待機、非緊急治療を表わす。
- 3 トリアージタグは、重症度・緊急度がひと目でわかるように色で識別されている。
- 4 トリアージの判定は、原則としてトリアージ責任者が行う。

問題 68 終末期の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 治療を最優先する。
- 2 入院をすすめる。
- 3 全人的な苦痛の緩和を図る。
- 4 生活の再構築を指導する。

問題 69 疾患と食事療法の組合せで、適切でないのはどれか。

- 1 高血圧症 —— 塩分制限食
- 2 肝不全 —— 高たんぱく食
- 3 膵炎 —— 低脂質食
- 4 糖尿病 —— 糖質制限食

問題 70 人間の成長・発達の原則について、正しいのはどれか。

- 1 臓器や組織にかかわらず、成長・発達の速度は一定している。
- 2 一定の順序で進むが、個人差がある。
- 3 発達とは、身体の形態的増大をいう。
- 4 スキャモンによると、神経系型は思春期に最大の発達を示す。

問題 71 全身性浮腫のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 安静の必要性を説明する。
- 2 同一体位を保持する。
- 3 水分摂取を促す。
- 4 皮膚を乾燥させる。

問題 72 退院支援・調整について、適切なのはどれか。

- 1 本人・家族の意思を尊重する。
- 2 退院が決まってから、退院後の暮らしについて話し合う。
- 3 医師は、退院支援は行わない。
- 4 退院後の介護や生活支援は、家族に任せる。

問題 73 乏^{ぼう}尿はどれか。

- 1 800 mL/日以下
- 2 600 mL/日以下
- 3 400 mL/日以下
- 4 200 mL/日以下

問題 74 貧血のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 めまい時は、頭部を高くする。
- 2 進行の程度は、自覚症状で判断する。
- 3 末梢部の冷却に努める。
- 4 ゆっくりと動作をするよう促す。

問題 75 慢性期について、適切なのはどれか。

- 1 進行は、急激である。
- 2 主な治療は、手術療法である。
- 3 長期にわたり、だんだんに闘病意欲は高まる。
- 4 セルフケア（自己管理）が必要である。

問題 76 集中治療を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 集中治療室の環境では、精神の不安定はみられない。
- 2 鎮痛薬、鎮静薬は、喀痰の喀出を促進する。
- 3 治療への協力が得られるよう、家族とコミュニケーションを図る。
- 4 面会の制限はしない。

問題 77 網膜剥離^{もうまくはくり}患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 手術前は安静保持に努める。
- 2 手術後は点眼薬を確実に投与する。
- 3 手術後は眼痛、頭痛、嘔気などの症状に注意する。
- 4 手術後は仰臥位^{ぎょうがい}にする。

問題 78 流行性角結膜炎について、正しいのはどれか。

- 1 連鎖球菌による感染症である。
- 2 主症状は結膜の充血、眼瞼^{がんけん}の腫脹、眼脂である。
- 3 感染力が弱く、流水による手洗いでよい。
- 4 完治までに、3～4日を要する。

問題 79 右上葉で、痰の貯留がみられる患者の体位ドレナージは、どれが効果的か。

- 1 ファーラー位
- 2 仰臥位^{ぎょうがい}
- 3 右側臥位^{そくがい}
- 4 足を挙げて頭を低くした体位

問題 80 肺がんについて、正しいのはどれか。

- 1 肺腺がんは、肺門部^{はいもん}に発生しやすい。
- 2 扁平上皮がん^{へんぺいじょうひ}は、喫煙との関係が深い。
- 3 小細胞がんの治療は、手術療法が第一選択である。
- 4 血行性転移により、がん性胸膜炎を起こす。

問題 81 口腔内の悪性腫瘍について、正しいのはどれか。

- 1 扁平上皮がんが最も多い。^{へんぺいじょうひ}
- 2 保存療法が行われる。
- 3 エナメル上皮腫がある。
- 4 歯牙腫がある。

問題 82 脳腫瘍患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 頭蓋内圧亢進症状はみられない。
- 2 治療による副作用については、不安を助長するので説明しない。
- 3 患者・家族の訴えを傾聴し、安心して治療が受けられるよう関わる。
- 4 便秘がみられたら浣腸を行う。

問題 83 狭心症の危険因子でないのはどれか。

- 1 低血圧
- 2 糖尿病
- 3 喫煙
- 4 脂質異常症

問題 84 消化器疾患患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 黄疸は、全身倦怠感を伴わない。^{けんたい}
- 2 鼓腸がある場合は、冷湿布を行う。^{こちょう}
- 3 吐血時は、顔面紅潮が生じていないかを観察する。^{こうちょう}
- 4 嘔吐がある時は、脱水の兆候に注意する。

問題 85 脱臼について、正しいのはどれか。

- 1 治療は、観血的整復が多い。
- 2 肩関節では、反復性脱臼はみられない。
- 3 肩関節では、フォルクマン拘縮がみられる。^{こうしゆく}
- 4 疼痛と運動障害がみられる。

問題 86 ^{せきずい} 脊髄損傷患者にみられる麻痺はどれか。

- 1 片麻痺
- 2 対麻痺
- 3 単麻痺
- 4 顔面神経麻痺

問題 87 I型アレルギー反応によるのはどれか。

- 1 気管支喘息
- 2 急性糸球体腎炎 ^{しきゅうたい}
- 3 全身性エリテマトーデス
- 4 血液型不適合輸血

問題 88 ^{たいじょうほうしん} 帯状疱疹患者への説明について、適切なのはどれか。

- 1 軟膏は塗布しない。
- 2 皮疹は、数日で消失する。
- 3 ^{たいじょうほうしん} 帯状疱疹後神経痛は、数日中には治癒する。
- 4 免疫力の低下により、発症し易い。

問題 89 ^{にょうほうしょう} 尿崩症について、正しいのはどれか。

- 1 抗利尿ホルモン（ADH）の分泌抑制による。
- 2 主な症状は、腹部膨満、食欲低下である。
- 3 尿量は、1～2L/日になる。
- 4 脱水症は起こらない。

問題 90 甲状腺ホルモンの分泌低下で起こるのはどれか。

- 1 先端巨大症
- 2 クレチン病
- 3 クッシング症候群
- 4 アジソン病

問題 91 インフルエンザについて、正しいのはどれか。

- 1 潜伏期は、1～2週間である。
- 2 感染経路は、飛沫核感染である。
- 3 高熱で始まり、悪寒戦慄・倦怠感・関節痛などの全身症状が強い。
- 4 発症 48 時間以内の抗生物質投与が有効である。

問題 92 腎・泌尿器疾患における検査時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 腎生検直後は、安静の必要がない。
- 2 尿検査は、採尿後 24 時間保管したもので行う。
- 3 フィッシュバーグ濃縮試験では、前日の水分制限はない。
- 4 膀胱鏡検査時は、無菌操作を行う。

問題 93 平成 29 (2017) 年の人口動態統計の年齢階級別死因について、悪性新生物が第 1 位なのはどれか。

- 1 25～29 歳
- 2 30～34 歳
- 3 35～39 歳
- 4 40～44 歳

問題 94 熱傷患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 水疱形成がみられる場合、第Ⅲ度熱傷と判断する。
- 2 たんぱく質の摂取を制限する。
- 3 全身熱傷患者の場合は、体圧分散寝具を使用する。
- 4 植皮手術後は、早期から患部を動かすように努める。

問題 95 細菌性肺炎について、正しいのはどれか。

- 1 マイコプラズマによる肺炎が多い。
- 2 ブドウ球菌では、肺炎は起らない。
- 3 肺炎球菌肺炎は、さび色の痰がみられることがある。
- 4 肺炎球菌肺炎にワクチンはない。

問題 96 56歳の女性。子宮体がんⅢ期の診断を受け、子宮全摘出術・付属器切除術、リンパ節郭^{かく}清術^{せい}の適応となった。
術後の看護について、適切なのはどれか。

- 1 排尿障害の有無と程度を観察する。
- 2 初回歩行開始時は、1人で歩行するよう説明する。
- 3 下肢の浮腫がみられる場合、冷罨法^{れいあんぼう}を行う。
- 4 性生活は、退院後から開始してよいと説明する。

問題 97 輸血療法について、正しいのはどれか。

- 1 患者名・血液型など必要な確認は、1で行う。
- 2 播種性^{はしゅ}血管内凝固症候群（DIC）では、赤血球製剤が投与される。
- 3 重篤な副作用は、輸血開始後15分以内に生じることが多い。
- 4 アナフィラキシーショックの出現時は、注意しながら輸血を続行する。

問題 98 耳鼻咽喉疾患患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 片側の難聴がある患者には、患側^{かんそく}から話しかける。
- 2 めまいがある患者の体位変換時は、すばやく動くように指導する。
- 3 鼻閉で口呼吸になるときは、感染予防を心がける。
- 4 声帯ポリープ切除後は、直ちに発声練習をする。

問題 99 感音難聴の障害部位はどこか。

- 1 外耳道
- 2 鼓膜
- 3 聴神経
- 4 耳^じ管^{かん}

問題 100 循環器疾患患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 心不全では、塩分制限を行う。
- 2 慢性心不全では、水分摂取を促す。
- 3 経口抗凝固薬を服用中は、出血傾向に注意する。
- 4 狭心症発作時は、ニトログリセリンの舌下錠を与薬する。

問題 101 乳がんの手術を受ける患者の看護について、誤っているのはどれか。

- 1 患者の言動、表情に注意し、不安の徴候を観察する。
- 2 手術後、リハビリテーションは早期から開始する。
- 3 リンパ節郭清後、患側^{かんそく}上肢は下垂しておくように指導する。
- 4 定期的に、手術後の乳房と反対側の乳房を自己検診するよう指導する。

問題 102 肝硬変患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 便の色を観察する。
- 2 腹水がみられる場合は、ファーラー位での安静を促す。
- 3 肝性脳症の兆候がみられる場合は、高たんぱく食とする。
- 4 浮腫や腹水がみられる場合は、塩分や水分を制限する。

問題 103 成人前期のハヴィガストの発達課題はどれか。

- 1 配偶者を選ぶ。
- 2 両親やほかの大人から情緒的に独立する。
- 3 経済的なキャリアを備えるために準備する。
- 4 成人としての社会的責任と市民としての責任を果たす。

問題 104 糖尿病の合併症のうち、意識障害を起こさないのはどれか。

- 1 糖尿病性ケトアシドーシス
- 2 高血糖高浸透圧症候群
- 3 糖尿病神経障害
- 4 低血糖

問題 105 一次予防はどれか。

- 1 普段からエスカレーターを使わず、階段を昇るようにする。
- 2 定期的に、職場での健康診断を受ける。
- 3 咳・痰が出るので、早めに受診する。
- 4 糖尿病と診断されたので、食事療法を行う。

問題 106 脳動脈瘤について、誤っているのはどれか。

- 1 診断は、CT や MRI によって行う。
- 2 ウィリス輪を構成する動脈の血管分岐部に好発する。
- 3 早期から症状があらわれることが多い。
- 4 破裂により、激しい頭痛と嘔吐が出現する。

問題 107 ^{こつずい}骨髄穿刺について、正しいのはどれか。

- 1 穿刺部位は、第4～5腰椎間である。
- 2 ^{こつずい}骨髄液を吸引する際には、痛みを伴うことが多い。
- 3 穿刺終了直後は、穿刺部位を圧迫しないように保護する。
- 4 腸骨への穿刺は、禁忌である。

問題 108 造血幹細胞移植患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 本人の意思決定による治療選択の必要はない。
- 2 移植前処置の後は、安静度が一旦解除される。
- 3 ^{いしよくへんたいしゆくしゅびょう}移植片対宿主病 (GVHD) 出現の可能性が高い。
- 4 重症感染症出現の頻度は低い。

問題 109 急性腎不全患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 クレアチニンや尿素窒素、電解質などの検査データに注意する。
- 2 心不全症状を呈することはない。
- 3 腎血流量維持のため、積極的に運動を促す。
- 4 ^{ぼうによう}乏尿期は、脂質を制限した食事療法が必要となる。

問題 110 甲状腺機能亢進症患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 入院治療が必要である。
- 2 低エネルギー食にする。
- 3 眼球突出や甲状腺腫大は、治療により改善されることを説明する。
- 4 症状が改善すれば、内服薬を中止してよいと説明する。

問題 111 関節リウマチ患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 炎症による疼痛が強いつきも、積極的に関節を動かす。
- 2 やわらかめのベッドにして、枕は高くする。
- 3 鎮痛剤は使わない。
- 4 副腎皮質ステロイド薬の服用時は、感染症に注意する。

問題 112 肺結核患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 消毒には、ヒビテン（クロルヘキシジン）を用いる。
- 2 排菌している患者に接する者は、N95 マスクを使用する。
- 3 治療には、マイトマイシンを使用する。
- 4 咳嗽^{がいそう}が消失すれば、抗結核薬の服用を中止するように指導する。

問題 113 アルツハイマー型認知症について、正しいのはどれか。

- 1 大脳が萎縮することで起こる。
- 2 わが国の認知症の中で、血管性認知症の次に多い。
- 3 若年性アルツハイマー病は、進行が遅い。
- 4 初期から運動機能が障害される。

問題 114 角化型疥癬^{かいせん}（ノルウェー疥癬^{かいせん}）に罹患した高齢者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 個室隔離は必要ない。
- 2 使用したリネン類の洗濯は、50℃ 以上の湯に 10 分つけたのち洗濯する。
- 3 ケア時、ディスポーザブルの予防衣や手袋を使用しなくてもよい。
- 4 使用した車椅子やストレッチャーについては、消毒の必要はない。

問題 115 高齢者を取り巻く社会について、正しいのはどれか。

- 1 高齢者とは、60 歳以上の人である。
- 2 高齢者が、総人口に占める割合を、高齢化率という。
- 3 高齢化率が、20 % を超えた社会を、高齢社会という。
- 4 健康寿命よりも平均寿命の延伸が課題である。

問題 116 尿失禁のある高齢者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 腹圧性尿失禁の場合、骨盤底筋体操の効果はない。
- 2 水分摂取を制限する。
- 3 排泄から関心をそらすために、トイレから離れたベッドとする。
- 4 機能的尿失禁の場合は、排尿動作がスムーズに行えるよう援助する。

問題 117 高齢者とのコミュニケーションにおいて、適切なのはどれか。

- 1 にぎやかな場所で会話する。
- 2 タッチング・マッサージは避ける。
- 3 視線を合わせる。
- 4 表情による表現は、有効でない。

問題 118 地域包括ケアシステムについて、誤っているのはどれか。

- 1 おおむね 60 分以内にかかけられる二次医療圏が基準である。
- 2 医療・介護・予防・福祉を含めた生活支援サービスが、一体的に提供される体制である。
- 3 生活の基盤として必要な住まいが整備される。
- 4 地域の特性に応じたシステムを構築していく。

問題 119 ストレーラー（シュトレーラ）の生理的老化の原則で、誤っているのはどれか。

- 1 普遍性
- 2 内在性
- 3 突発性
- 4 有害性

問題 120 高齢者虐待について、適切なのはどれか。

- 1 予防・早期発見が重要である。
- 2 発見した場合は、都道府県の窓口に通報する。
- 3 被害者は、要介護 4・5 の者が多い。
- 4 心理的虐待が最も多い。

問題 121 高齢者が運動することで、起こる変化はどれか。

- 1 筋萎縮の助長
- 2 循環機能の低下
- 3 骨粗鬆症^{こつそしょうしょう}の悪化
- 4 精神活動の活発化

問題 122 70歳の男性。パーキンソン病と診断され、数年経過した。薬の調整が必要となり、入院となった。症状は小刻み歩行、動作緩慢、ウェアリング・オフ現象がみられる。便秘がある。

入院当日の看護について、適切なのはどれか。

- 1 ベッドからの起き上がりには、見守り・介助が必要である。
- 2 安静にして、動かないよう説明する。
- 3 嚥下障害に注意する必要はない。
- 4 便秘に対しては、下剤は使用しない。

問題 123 災害によって避難所で生活する高齢者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 慣れない環境なので、動かないよう指導する。
- 2 水分摂取を制限する。
- 3 低栄養状態にはなりにくい。
- 4 持参薬がある場合は、きちんと服用するよう指導する。

問題 124 高齢者の特徴について、誤っているのはどれか。

- 1 基礎代謝率が低下する。
- 2 咀嚼機能^{そしゃく}の低下が生じる。
- 3 低音域が聞き取りにくくなる。
- 4 明暗順応は減退する。

問題 125 高齢者の薬物療法について、正しいのはどれか。

- 1 薬物の副作用が、出現しやすい。
- 2 長期間の服薬については、服薬確認は不要である。
- 3 長期間服用しても、薬物は体内に蓄積されない。
- 4 食品との相互作用は考慮しなくてよい。

問題 126 高齢者の転倒について、正しいのはどれか。

- 1 筋力の低下を予防するために、杖などの補助具は使用しない。
- 2 転倒経験のある高齢者は、再度転倒することはない。
- 3 睡眠薬を服用している場合は、転倒リスクが下がる。
- 4 夜間頻尿の場合は、転倒リスクが高まる。

問題 127 小児の熱傷について、適切なのはどれか。

- 1 皮膚が脆弱^{ぜいじやく}であるため、重症化しやすい。
- 2 受傷後、すみやかに流水で10分間冷却する。
- 3 熱湯による場合には、軟膏や油類を塗る。
- 4 受傷面積30%を超えると重篤化しやすい。

問題 128 乳児の栄養について、適切なのはどれか。

- 1 母乳栄養は、アレルギー反応を起こしやすい。
- 2 育児用粉ミルクに、免疫グロブリンを添加できる。
- 3 授乳を止めることを離乳という。
- 4 母乳不足があると、体重増加不良となる。

問題 129 標準的な成長・発達の日安の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 生後3～4か月 —— 首がすわる
- 2 生後9～10か月 —— 1人ですわる
- 3 生後1歳6か月 —— 1人立ちができる
- 4 2歳 —— 三輪車に乗る

問題 130 小児看護について、正しいのはどれか。

- 1 看護師には、子どものアドボケイト（権利の擁護）をする役割はない。
- 2 幼児期の子どもから、インフォームドアセントが適切である。
- 3 小児看護は、あらゆる健康レベルの子どもと家族を対象にする。
- 4 成育医療は、ライフステージで区切ってとらえる医療のあり方である。

問題 131 プレパレーションについて、誤っているのはどれか。

- 1 心理的苦痛や混乱を緩和する目的で行う。
- 2 子どもだけでなく、両親（家族）を含めた支援過程である。
- 3 実際の処置中におもちゃなどを使って、気を紛らわせる。
- 4 処置の終了とともに終わる。

問題 132 4歳の男児。2歳の妹と両親の4人家族である。微熱と鼻出血が続いたため、受診した。

検査の結果、急性リンパ性白血病と診断され入院となり、治療が開始された。

看護について、適切でないのはどれか。

- 1 打撲や外傷に注意し、安全な環境にする。
- 2 食事は、好きなものを好きなだけ食べさせる。
- 3 面会を制限する。
- 4 感染症罹患歴を確認する。

問題 133 妊娠期の保健指導について、適切なのはどれか。

- 1 妊娠24週から36週未満は、2週間に1回、妊婦健康診査を受けるように指導する。
- 2 夫は喫煙者だが本人は喫煙していないので、胎児への影響はないと指導する。
- 3 妊娠中の乳房の手入れは、自分で行わないように指導する。
- 4 腹部が大きくなってきたら、^{ぎょうがい}仰臥位で寝るように指導する。

問題 134 近年の人工妊娠中絶実施率が高い年代はどれか。

- 1 20歳未満
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代

問題 135 組合せで、誤っているのはどれか。

- | | | |
|------------|----|---------------------|
| 1 妊娠糖尿病 | —— | 新生児高血糖 |
| 2 妊娠高血圧症候群 | —— | 常位胎盤早期剥離 |
| 3 微弱陣痛 | —— | ^{しかん} 弛緩出血 |
| 4 陣痛促進薬投与 | —— | 過強陣痛 |

問題 136 正常な経過の分娩第1期の看護について、適切なのはどれか。

- 1 2～4時間ごとに、排尿を促す。
- 2 仰臥位で安静にするように説明する。
- 3 陣痛発作時は、腹圧をかけるように説明する。
- 4 食事は、控えるように説明する。

問題 137 妊娠高血圧症候群について、誤っているのはどれか。

- 1 初産婦に多くみられる。
- 2 妊娠の終了で治癒する。
- 3 子癇発作時には、部屋を明るくする。
- 4 胎盤機能の低下がみられる。

問題 138 妊娠の生理について、正しいのはどれか。

- 1 受精は、子宮腔内で行われる。
- 2 卵子の受精可能期間は、48～72時間である。
- 3 ヒトの体細胞の染色体数は、44個(22対)である。
- 4 胎児循環では、肺動脈と大動脈弓をつなぐ動脈管(ボタロー管)がある。

問題 139 ペプロウの4つの局面にないものはどれか。

- 1 出会い
- 2 同一化
- 3 開拓利用
- 4 問題解決

問題 140 うつ状態でみられることが多いのはどれか。

- 1 思考抑制(制止)
- 2 滅裂思考
- 3 観念奔逸
- 4 常同思考

問題 141 統合失調症について、正しい組合せはどれか。

- a 有病率は、10 % である。
- b 対人関係の障害がある。
- c 病型として、妄想型、破瓜型^{はかがた}、緊張型がある。
- d 治療は、抗精神病薬による薬物療法のみである。

1 aとb 2 bとc 3 cとd 4 aとd

問題 142 精神科における隔離時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 原則として2人以上で入室する。
- 2 患者が希望するものは全て室内に持ち込んでよい。
- 3 患者の精神状態が悪い時は、隔離の理由の説明は後日行う。
- 4 隔離中は刺激を避けるため、訪室回数を控える。

問題 143 摂食障害について、正しいのはどれか。

- 1 神経性無食欲症と神経性大食（過食）症がある。
- 2 女性よりも男性に多い障害である。
- 3 身体的な機能の障害は生じない。
- 4 体重は気にしない。

問題 144 抑うつ状態にある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 早く元気になれるよう励ます。
- 2 共感的態度で接する。
- 3 訪室を控える。
- 4 回復期には、自殺への注意は不要である。

問題 145 職場の精神保健について、誤っているのはどれか。

- 1 仕事をしすぎて、仕事がすべてになった状態をワーカホリックという。
- 2 職場での同僚との確執は、ストレスとは無関係である。
- 3 50名以上の労働者がいる職場では、ストレスチェックが義務付けられている。
- 4 ストレス状態が長期間続き、成果が得られない場合、燃え尽き症候群が生じやすい。

問題 146 ストレスについて、正しいのはどれか。

- 1 外部からの刺激には、影響を受けない。
- 2 ストレッサーとは、ストレスによる病気の総称である。
- 3 ストレスによって、心身に障害が生じることはない。
- 4 ストレス反応は、それを受ける人の条件によって異なる。

問題 147 18歳の男性。強迫性障害で入院している。トイレでの排泄のあと、頻繁に手洗いを繰り返している。「やめたいのにやめられない」と話している。
対応について、適切なのはどれか。

- 1 水道の栓を閉めて、水が出ないようにする。
- 2 手洗いを止めるよう注意する。
- 3 不安な気持ちを受け止める。
- 4 強迫行為は、不合理であると患者を説得する。

問題 148 心の健康と発達について、正しいのはどれか。

- 1 心の健康とは、単に精神障害がないことをいう。
- 2 心の健康に、社会環境は影響しない。
- 3 人格の形成には、遺伝は影響しない。
- 4 ライフステージにおいて、それぞれに特有の課題がある。

問題 149 精神障害者保健福祉手帳について、正しいのはどれか。

- 1 障害者基本法により創設された。
- 2 手帳は、本人の申請が必要である。
- 3 障害等級は、1級から5級までである。
- 4 税法上の控除はない。

問題 150 精神症状のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 幻覚や妄想は、現実ではないと否定する。
- 2 重度の躁状態の患者には、刺激を避けてかかわらないようにする。
- 3 不安状態では、患者の心配事や苦しみなどの話をよく聞き、受容する。
- 4 無為状態にある患者は、レクリエーションへの誘導を避ける。